

「初日の出を待つ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

元日未明の ISS 通過後、そのまま初日の出を待つことにした。気温は-6℃無風、北軽井沢の1月の早朝にしては、非常に穏やかな気候である。



6時20分、高崎市との境界にある東側の山脈のシルエット。背後の空が赤く染まりだした。



6時55分、すでに日の出の時刻が過ぎているが、地上にはまだ太陽光は達していない。しかし、標高の

高い浅間山の山頂付近や、上空の雲には、すでに陽が射している。寒いので太陽光が待ち遠しい。



7時10分過ぎ、左側の駒髪山と氷妻山(ひづまやま)の稜線に、ついに太陽光球が姿を現した。太陽はすでに、本来の地平線よりもかなり高度を上げているので、見えた直後には相当に眩しく感じた。



初日の出の太陽光を利用して、今年初めての「自撮り」今年の北軽井沢は雪が少ない。凍った土の畑に落ちた影は、さすがにスリムだった。

